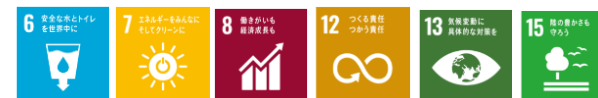


木曽地域

信州で学ぶ「未来の森づくり」プログラム 2日間



森林セラピー基地でもある赤沢自然休養林で、尾張藩が管理した「木曽ひのき」の歴史と森林がもたらすセラピー効果について学び、百年の計で「植える」「育てる」「使う」「植える」という循環型の産業である林業に植樹活動を通じて触れ、林業と関わりのある産業について理解を深める。

エリア	上松町・木曽町・南木曽町	対象	中学生・高校生
実施時期	4月中旬～7月中旬	受入可能人数	20～160名
所要時間	1泊2日	料金	中学生 15,500 円～ 高校生 15,500 円～ (宿泊代、昼食代、トロッコ乗車代、ガイド料、試験葉代、体験代、植樹代)



学習のポイント

- ① 森林がもたらすさまざまな効果を理解する
- ② 森林のセラピー効果について調べる
- ③ 林業について理解する

事前学習

- ・赤沢自然休養林について調べる
- ・森林のセラピー効果について調べる
- ・オンラインによる専門家からの森林・林業についての講義（長野県林務部がサポート）

現地学習

- ・トロッコ電車に乗り、赤沢自然休養林をガイドと一緒に歩いて、「木曽ひのき」の歴史、森林のセラピー効果について学ぶ
- ・植林活動を行う（必要な指導員等については行政等がサポート）
- ・製材工場を見学する

事後学習

- ・森林が環境問題に与える影響について考える
- ・人手不足を解消し、持続可能な林業を発展させるにはどのようにしたらよいか考える
- ・オンラインによる専門家によるフォローアップ（長野県林務部がサポート）

プログラムの流れ

【1日目】

赤沢自然休養林…トロッコ電車乗車・ガイドによる森林散策（昼）【180分】・御料館【30分】・ふるさと体験館（ウッドクラフト体験）【60分】・開田高原（分宿）

【2日目】

スキー場跡地で植樹【60分】・寝覚の床（見学・昼食）【90分】・妻籠宿（木造建築のまち並み見学）【90分】・製材工場見学【60分】



トロッコ電車

日本三大美林の赤沢自然休養林には、樹齢 300 年以上の天然のヒノキが林立しています。かつてヒノキを搬出したトロッコ電車に乗りします。



森林セラピー体験

森林の出す香り成分「フィトンチッド」が免疫効果を高め、森林浴がストレスを減少させることが知られています。ガイドからヒノキの歴史や森林のセラピー効果を学びます。



植樹体験

スキー場跡地を生徒全員が力を合わせて植樹活動を行います。活動を通して、水源のかん用、二酸化炭素の吸収について考えます。学校名の入った記念碑を立てます。

備考

- ・宿泊は、開田高原（分宿 7 軒）またはホテル（140 名）利用になります。
- ・プログラムに係るすべての手配は、木曽おんたけ観光局が行います。

【問い合わせ先】木曽おんたけ観光局 TEL 0264-25-6000